

し
知っとる？
ふくやまチャレンジコーナー

かい とう
解 答

	問題番号	解 答
ふくやま し ぜん かんきょうへん 福山の自然・環境編	(1)	④ ばんめ 4 番目
	(2)	③ 5 1 8. 1 km ²
	(3)	③ だいもん ひがしふくやま ふくやま あかさか まつなが 大門・東福山・福山・赤坂・松永
	(4)	② じゃえんざん 蛇円山
	(5)	④ よんだん たき 四段の滝
ふくやま さんぎょうへん 福山の産業編	(1)	① こと 琴
	(2)	② ぬまくま 沼隈のぶどう
	(3)	② ちりめんイリコ
	(4)	③ サファイア
	(5)	④ かぼちゃ
ふくやま れきし でんとうぶん か へん 福山の歴史・伝統文化編	(1)	③ よ つ だけ 四ツ竹
	(2)	① とみたにいけ 富谷池
	(3)	③ こうもり
	(4)	② あば 暴れとんど
	(5)	③ じゅういちめんかんのんぞう 十一面観音像
ふくやま せんじんへん 福山の先人編	(1)	③ まるやま も すけ 丸山茂助
	(2)	④ くずはらまつり くずはら祭
	(3)	④ ほんじょうしげまさ 本庄重政
	(番外)	② ヒュー・ジャックマン
ふくやま いま みらいへん 福山の今・未来編	(1)	③ おかざきし 岡崎市
	(2)	① エコでえ〜ことキャンペーン
	(3)	④ しかわ 四川ダム
	(4)	④ べ きん 北京
	(5)	③ マツダスタジアム 2 面 ^{めん}

さあ、どうだったかな？むずかしい問題^{もんだい}もあったよね。
これからも、ふるさと福山^{ふくやま}の魅力^{みりょく}をたくさん発見^{はっけん}してね。



しりょうへん
【資料編】

ふくやまし れきし
《福山市の歴史》

●：市の広がり ●：交通の発達 ●：くらしを支える施設

時代	年号	西暦	できごと
大正	5	1916	● 深安郡福山町から、福山市となる。 【人口32,356人 面積5.8km ² 】
	6	1917	○ 福山市の市章が定められる。
	8	1919	○ 大水害がおこる。
	9	1920	○ 田島・横島に電とうがつく。
	11	1922	○ 福山師範学校が開設される。
	12	1923	● 佐波町城山に浄水場建設の工事が始まる。
	14	1925	● 上水道が完成し、給水が開始する。 ● 両備鉄道高屋線（神辺～高屋）が開通する。
	15	1926	● 芦田川の改修工事が始まる。 ○ 公会堂が完成する。
昭和	2	1927	○ 鞆の安国寺釈迦堂が国宝に指定される。（現在は国重要文化財）
	3	1928	○ 市営プールができる。
	5	1930	● 福山駅が新築される。 ○ 福山城が国宝に指定される。（戦災により焼失する）
	8	1933	● 深安郡川口・手城・深津・奈良津・吉津・木之庄・本庄村と沼隈郡神島・佐波・草戸村の10村と合併する。 【人口55,996人 面積31.85km ² 】 ● 両備鉄道（福山～府中）が国鉄（今のJR）になる。
	9	1934	○ 鞆の浦が瀬戸内海国立公園に指定される。 ● 井原と福山の間にバス路線ができる。
	10	1935	● 福塩線（福山～府中）が開通する。
	11	1936	● 神島橋が完成する。
	12	1937	○ 市内に初めてのデパートが完成する。
	13	1938	○ 入り江がうめ立てられ、木綿橋がなくなる。
	17	1942	● 沼隈郡山手・郷分村と合併する。 【人口60,476人 面積40.68km ² 】
	20	1945	○ 福山空襲により、市街地のほとんどを焼く。
	25	1950	○ 三吉町に初めての保育所が設置される。
	26	1951	● 田島と横島を結ぶ陸橋ができる。
27	1952	● 下水道工事が始まる。 ○ 福山市教育委員会がつくられる。	

時代	年号	西暦	できごと
昭和	27	1952	○南小学校に初めての鉄筋校舎が建設される。 ○明王院五重塔が国宝に指定される。
	29	1954	○福山～鞆間の鞆軽便鉄道が廃止される。 ○松永町が市となる。
	30	1955	○田島村と横島村が合併して、内海町となる。
	31	1956	○第1回ばら展示会が開かれる。 ●沼隈郡津之郷・赤坂・瀬戸・熊野村・鞆・水呑町と深安郡引野・市（今の蔵王）・千田・御幸村の10の町村と合併する。 【人口128,150人 面積136.36km²】
	32	1957	○ばら公園の整備工事が始まる。
	33	1958	●蓮池工業用水道が完成し、給水が始まる。 ○神辺町立病院（神辺町）ができる。
	34	1959	●三川ダムが完成し、貯水を始める。 ○市役所新庁舎が完成する。
	35	1960	○松永の塩田が廃止される。 ○市立図書館・中央公民館が完成する。
	35	1960	●福山駅前交差点に、初めての信号機が設置される。
	36	1961	●山手橋が完成する。 ●山陽本線の岡山～三原間が電化される。
	36	1961	○日本鋼管福山製鉄所の立地が決まる。
	37	1962	●深安郡深安町と合併する。 【人口153,315人 面積156.57km²】
	38	1963	○移動図書館の運行が始まる。
	39	1964	○明王院本堂が国宝に指定される。 ○神辺中央公民館（神辺町）ができる。
	40	1965	●臨海工業用水道が完成し、給水が始まる。 ○松永市が平衛田中さんを名誉市民に選ぶ。
	41	1966	○福山市となって50周年をむかえる。 ●松永市と合併する。 【人口213,090人 面積209.02km²】 ●福山港開港式がおこなわれる。 ○市民会館（現在の中央公園）が開館する。 ○市民憲章が制定される。

じ だい 時代	ねんごう 年号	せいれき 西暦	で き ご と
昭 和	41	1966	○福山城の天守閣・月見櫓・湯殿が完成する。 ○加茂町が井伏鱒二さんを名誉町民に選ぶ。
	43	1968	○ばら公園が「美しい町づくり全国コンクール最優秀賞」を受賞する。 ○第1回福山ばら祭りが開かれる。 ○軈鉄鋼団地が完成する。 ○福山市体育館（草戸町）が完成する。
	44	1969	○市立福山高等学校が開校される。
	46	1971	○福山総合食品卸売市場ができる。 ○松永に県営貯木場ができる。 ○とんど祭り・夏まつり・港まつりを合わせて、第1回福山まつりが始まる。 ○愛知県岡崎市と親善都市となる。 ○市の木に「せんだん」を選ぶ。
	47	1972	●西部清掃工場（赤坂町）ができる。 ○中央公民館（花園町）ができる。 ●入江大橋ができる。 ○深安消防署（神辺町）ができる。
	48	1973	○市民図書館（三吉町）ができる。
	49	1974	●芦品郡芦田町と合併する。 【人口289,035人 面積246.09km ² 】
	49	1974	○武道館（丸之内）・市民球場（水呑町）ができる。 ○市立女子短期大学（北本庄）が開学する。 ●山陽本線・新幹線の二重高架により市街地のふみきり17か所がなくなる。 ○田島小学校と横島小学校が一緒になり内海小学校になる。
	50	1975	●芦品郡駅家町・深安郡加茂町と合併する。 【人口325,574人 面積362.33km ² 】
	51	1976	●山陽新幹線（岡山～博多）が開通する。 ○芦田川河口ぜき・河口大橋ができる。 ○カナダ・ハミルトン市と親善都市となる。
	52	1977	○市民病院（蔵王町）ができる。
	53	1978	○園芸センター（金江町）ができる。

時代	年号	西暦	できごと
昭和	53	1978	○市立動物園（芦田町）が開園する。 ○竹ヶ端運動公園（水呑町）に陸上競技場ができる。 ○松永図書館（松永町）ができる。
	54	1979	○大韓民国ポハン市と友好都市となる。 ●東福山駅が旅客駅になる。
	54	1979	○消防合同庁舎・水上消防署（箕沖）ができる。 ●陸橋（内海町）が新しくかけかえられる。
	55	1980	○神辺歴史民俗資料館（神辺町）ができる。
			○福山メモリアルパーク（東深津町）が開園する。 ●水呑大橋ができる。
	59	1984	○フィリピン共和国タクロバン市と友好都市となる。
			○神辺町民グランド（神辺町）ができる。
			○非核平和都市福山宣言を決める。
			○「ばら」を市の花に決める。
	60	1985	●箕沖清掃工場ができる。
61	1986	○春日池公園（春日町）ができる。	
63	1988	●山陽自動車道（福山東IC～早島IC）が開通する。 ○鞆の浦歴史民俗資料館（鞆町）が開館する。 ○ふくやま美術館（西町）が開館する。	
平成	元	1989	○自然研修センター「ふれ愛ランド」（赤坂町）ができる。 ○松永健康スポーツセンター（松永町）が開館する。 ○北部図書館（駅家町）が開館する。 ○県立歴史博物館（西町）が開館する。 ●内海大橋（内海町）が10年間の工事の末できる。
	2	1990	○福山地区消防組合ができる。 ●松永バイパスが開通する。
	3	1991	●山陽自動車道（福山東IC～福山西IC）が開通する。 ○県民文化センターふくやま（東桜町）ができる。 ○菅茶山記念館（神辺町）ができる。
	4	1992	○市役所新庁舎（東桜町）ができる
	4	1992	○松永浄化センター（柳津町）ができる。
	5	1993	●山陽自動車道県内全線が開通。
	6	1994	○ファミリーパーク（熊野町）ができる。 ○人権平和資料館（丸之内）ができる。

時代	年号	西暦	できごと
平成	6	1994	○水不足のため、水道の時間断水がおこなわれる。(45日間) ○ふくやま芸術文化ホール「リーデンローズ」が開館する。
	7	1995	○緑町公園屋内競技場「ローズアリーナ」(緑町)が開館する。 ○「クスノキ」と「モクセイ」が市の木に選ばれる。 ○深品クリーンセンター(神辺町)ができる。
	8	1996	○消防局新庁舎(沖野上町)ができる。 ○北部市民センター(駅家町)ができる。 ○かななべ文化会館・図書館(神辺町)ができる。
	9	1997	○八田原ダムができる。
	10	1998	●赤坂バイパスが開通する。 ○福山市が中核市となる。
	11	1999	●井原鉄道(神辺～総社)ができる。 ○ふくやま文学館(丸之内)ができる。
	12	2000	○東部市民センター(伊勢丘)ができる。 ○リサイクル工場・リサイクルプラザ(箕沖)ができる。
	13	2001	○「福山すこやかセンター」(三吉町)ができる。 ○緑町公園に、ばらの花だんができる。
	15	2003	●沼隈郡内海町・芦品郡新市町と合併する。 【人口408,254人 面積430.28km²】 ○市の花に「キク」を追加する。 ○ふくやま書道美術館市民ギャラリーができる。
	16	2004	●ごみ固形燃料工場(箕沖)が本稼動する。 ○市立福山中学・高等学校が中高一貫校として開校する。 ●千田浄水場ができる。 ●四川ダム(加茂町)ができる。 ●沼隈郡沼隈町と合併する。 【人口421,605人 面積461.23km²】 ●福山港国際コンテナターミナルができる。
	17	2005	○新市スポーツセンター(新市町)ができる。 ○しんいち市民交流センター・新市図書館ができる。
	18	2006	●深安郡神辺町と合併する。 【人口462,885人 面積518.07km²】 ○福山が市となって90周年をむかえる。 ○うつみ市民交流センターができる。

時代	年号	西暦	できごと
平成	19	2007	○ぬまくま市民交流センター・沼隈運動場ができる。
	20	2008	○芦品文化財センターができる。 ○西部市民センター（松永町）ができる。 ○まなびの館ローズコム（中央図書館）ができる。 ○北京市と教育についての交流がはじまる。
	21	2009	○二子塚古墳（駅家町）が国史跡に指定される。
	22	2010	●市営渡船「平成いろは丸」が鞆・仙酔島間を就航する。
	23	2011	○福山市立大学（港町）が開学する。 ●福山港国際コンテナターミナル第2バースができる。
	24	2012	●箕沖町ほか周辺施設が次世代エネルギーパークに認定される。 ○福山駅前広場が完成する。 ○福山市立女子短期大学が閉学する
	25	2013	○市商業施設「エフピコRiM」がオープンする。
	27	2015	○「福山市ばらのまち条例」を制定。
	28	2016	○福山市市制施行100周年を迎える。
	29	2017	○「福山市こころをつなぐ手話言語条例」制定。

《福山市の親善友好都市》

福山市は、国内や外国の都市との交流をすすめています。親善友好都市として、国内で1つの市、外国で4つの市や郡と国際交流をすすめる、世界に開かれた都市をめざしています。

都市名	都市のようす
岡崎市（愛知県）	愛知県のほぼ中央にある市です。水野勝成の出身地であり、市になった日が福山と同じで、ともに戦災から立ち上がった町です。
浦項市（大韓民国）	日本海に面した大きな製鉄所がある市です。大韓民国で最も早く登る朝日を見ることができる、日の出の祭りが有名です。市の花はバラです。
ハミルトン市（カナダ）	オンタリオ湖に面した大きな製鉄所を中心とした工業都市です。近くにナイアガラの滝があります。
タクロバン市（フィリピン共和国）	首都マニラのあるルソン島の南東、レイテ島の中心の市です。第2次世界大戦では、福山から戦争に行った人がたくさんなくなりました。
ハワイ州マウイ郡（アメリカ合衆国）	マウイ島を中心とした4島からなり、ホノルルのあるオアフ島、ワイ島の間にあります。古くは砂糖きび産業で多くの日本人移民が働きました。マウイ島の花はバラです。

福山市は、この他にも、バラの谷で有名な、ブルガリア共和国のカザンラク市とバラを通じた交流や、中華人民共和国の首都である北京市と教育についての交流を行っています。

ふくやまし めいよ し めんいちらん
《福山市の名誉市民一覧》

<p>ひらぐし でんちゅう 平櫛 田中</p> 	<p>1872年（明治5年）～1979年（昭和54年）</p> <p>22歳のころから木材彫刻を始め、わが国伝統の木彫りの匠として活躍しました。文化功労者などを受賞しました。</p>	<p>いぶせ ますじ 井伏 鱒二</p> 	<p>1898年（明治31年）～1993年（平成5年）</p> <p>作家として活躍し、「山椒魚」や「黒い雨」などの小説で知られています。直木賞や日本芸術院賞などを受賞しました。</p>
<p>くずはら しげる 葛原 しげる</p> 	<p>1886年（明治19年）～1961年（昭和36年）</p> <p>「夕日」や「とんび」などの童謡を発表したほか、多くの校歌を作詞しました。「ニコピン先生」として親しまれました。</p>	<p>のじま たいじ 野島 泰治</p> 	<p>1896年（明治29年）～1970年（昭和45年）</p> <p>ハンセン病治療の研究や予防について活躍し、世界的に高く評価されました。国立療養所の所長などを務めました。</p>
<p>もりと たつお 森戸 辰男</p> 	<p>1888年（明治21年）～1984年（昭和59年）</p> <p>第二次世界大戦が終わった後、よりよい日本の教育について考え、その発展を支えました。文部大臣などを務めました。</p>	<p>ふくほら りんたろう 福原 麟太郎</p> 	<p>1894年（明治27年）～1981年（昭和56年）</p> <p>英文学者として研究を進め、「チャールズ・ラム伝」などの作品を発表しました。日本芸術院賞などを受賞しました。</p>
<p>かんばんら ひでお 神原 秀夫</p> 	<p>1916年（大正5年）～1977年（昭和52年）</p> <p>旧沼隈町の福祉施設・学校や道路・ダムなどを整備し、町の発展に努力しました。旧沼隈町の初代町長を務めました。</p>	<p>かなしま けい か 金島 桂華</p> 	<p>1892年（明治25年）～1974年（昭和49年）</p> <p>14歳で日本画を描き始め、芸術文化の発展のために活躍しました。日本芸術院会員や日展理事などを務めました。</p>
<p>いのほら たい か 猪原 大華</p> 	<p>1897年（明治30年）～1980年（昭和55年）</p> <p>日本画家として、芸術文化の発展を支え、内閣総理大臣賞などを受賞しました。京都画家協会理事長などを務めました。</p>	<p>ざくら だ たけし 櫻田 武</p> 	<p>1904年（明治37年）～1985年（昭和60年）</p> <p>数々の会社の社長や会長を務め、日本経済の発展や社会文化の向上を支えました。財政制度審議会の会長なども務めました。</p>
<p>しぶや のぼる 澁谷 昇</p> 	<p>1904年（明治37年）～1994年（平成6年）</p> <p>福山通運を設立するとともに地域の経済発展と社会文化の向上を支えました。福山市議会議員などを務めました。</p>	<p>むらかみ ぎんいち 村上 銀一</p> 	<p>1904年（明治37年）～1983年（昭和58年）</p> <p>ハワイに渡り、サトウキビ農場を経営しました。福山のために、善行市民表彰や青少年の海外交流に努めました。</p>
<p>くわた ささふね 桑田 笹舟</p> 	<p>1900年（明治33年）～1989年（平成元年）</p> <p>かな書道界で活発な創作活動や後継者養成を続け、日本芸術院賞などを受賞しました。日展理事などを務めました。</p>	<p>きつかわ えいし 吉川 英士</p> 	<p>1909年（明治42年）～2006年（平成18年）</p> <p>伝統音楽の芸術的な価値を大切にし、日本音楽史、芸能史に大きな進展をもたらしました。文化功労者顕彰を受賞しました。</p>

<p>みやち しげる 宮地 茂</p> 	<p>1914年(大正3年)～2005年(平成17年)</p> <p>そうごうだいがく ふくやまだいがく ふくやま 総合大学である福山大学や、福山 へいせいだいがく ひら きょういくぶん か ほってん 平成大学を開き、教育文化の発展に かつやく ふくやまだいがくめい よ そうちよう 活躍しました。福山大学名誉総長を つと 務めました。</p>	<p>まつもと たくおみ 松本 卓臣</p> 	<p>1920年(大正9年)～</p> <p>ふくやま あとち むりよう し てい 福山そごう跡地を無料で市に提 きょう ちいき つと 供するなど、地域のために努めてい ます。福山市経済界のリーダーとし かつやく ふくやまし けいざいかい て活躍しています。</p>
<p>みやざわ きいち 宮澤 喜一</p> 	<p>1919年(大正8年)～2007年(平成19年)</p> <p>ねんかん にほん せいじ 50年間にわたり日本の政治をリー ドした政治家です。内閣総理大臣や せいじ か ないかくそうりだいじん 大蔵大臣など、国の重要な役職を務 めました。</p>	<p>あおやま ごろう 青山 五郎</p> 	<p>1930年(昭和5年)～2008年(平成20年)</p> <p>あおやましようじ そうぎよう しん し ふく ぎよう 青山商事を創業し、紳士服の業 かいしゆい だい きぎよう そだ 界首位の大企業に育てました。また、 おほ きふ をするなど、ちいき ほってん 多くの寄付をするなど、地域の発展 つと に努めました。</p>
<p>こまる のりゆき 小丸 法之</p> 	<p>1928年(昭和3年)～</p> <p>じ どう こうつうあんぜんきょういく あんぜんたいさく 児童の交通安全教育や安全対策 えんじよ べきんし きょういく への援助をはじめ、北京市との教育 こうりゆう ちいき ほってん つと 交流など、地域の発展に努めていま す。</p>	<p>くりはらやすし ろすい 栗原靖(蘆水)</p> 	<p>1931年(昭和6年)～2010年(平成22年)</p> <p>にほん だいひょう しょどう か に 日本を代表する書道家であり、日 ほんげいじゆつしんしやう じゆしやう 本芸術院賞を受賞しました。ふ くやま しょどう びじゆつかん かいせつ きやう くやま書道美術館の開設など、教 いくぶんか ほってん かつやく 育文化の発展に活躍しました。</p>
<p>こまつ やすひろ 小松 安弘</p> 	<p>1937年(昭和12年)～2017年(平成29年)</p> <p>(株)エフピコを創業し、業界首位 だい きぎよう そだ しやうずみ の大企業に育てました。使用済み さいせい かいはつ じゆん トレーの再生システムを開発し、循 かんがたしやかい ほってん つと 環型社会の発展に努めています。</p>		

げ かんけいさい せんじん
《下巻掲載の先人》



かんちゃざん
菅茶山
やく ねんまえ べんきやう ひと
約230年前、勉強をする人の
ための塾を神辺につくりました。
かんじ だけ し つくるとに すぐ
漢字だけの詩をつくることに優れ
ていました。



みずの かつなり
水野勝成
わたし まち ふくやま やく
私たちの町、福山を約400
ねんまえ ひと え どぼくふ
年前につくった人です。江戸幕府
を築いた徳川家康のいここです。



くぼた じろう
窪田次郎
ねん げんざい か もちやう
1835年に、現在の加茂町に
う だれ びやうどう がっこう
生まれました。誰でも平等に学校
で教育を受けることができるよう
に努力をしました。



あ べ まさひろ
阿部正弘
やく ねんまえ だい だい ふくやま
約180年前、第13代 福山
はんしゆ さい
藩主になりました。25歳という
わか え どぼくふ ろうじやう
若さで江戸幕府の老中になりまし
た。



げ かん せんじん
下巻では、こんな先人
がくしゆ
について学習するよ。



やまもとたきの すけ
山本瀧之助
ねん げんざい ぬまくまちやう う
1873年に現在の沼隈町に生
まれしました。一日に一つは善いこ
とをしようという「一日一善」を
すす
進めました。

自然・環境
芦田川環境マネジメントセンター (写・資)
芦田川見る視る館
国土交通省福山河川国道事務所 (写・資)
福山市環境啓発課 (写・資)
福山市環境保全課 (写・資)
福山市観光課 (写・資)
福山観光コンベンション協会 (写・資)
産 業
株式会社エフピコ (写・資)
熊野筆事業協同組合
JFEスチール(株)西日本製鉄所(福山地区)(写・資)
常石造船株式会社 (写・資)
日東製網株式会社 (写・資)
広島県蘭業協会 (写・資)
広島県はきもの協同組合
備後緋協同組合 (写・資)
福山市漁業協同組合
福山市商工課 (写・資)
福山市しんいち歴史民俗資料館 (写・資)
福山市地産地消推進課 (写・資)
福山市農業協同組合 (写・資)
福山商工会議所
福山邦楽器製造協同組合 (写・資)
福山本通商店街振興組合 (写・資)
筆の里工房 (写・資)
松永工業団地協同組合

歴史・伝統文化	先 人
菅茶山記念館 (写・資)	
長崎歴史文化博物館 (写・資)	
広島県立歴史博物館 (写・資)	
福山市観光課 (写・資)	
福山市神辺歴史民俗資料館	
福山市教育委員会文化課 (写・資)	
福山市しんいち歴史民俗博物館	
福山市人権平和資料館 (写・資)	
福山市田尻民俗資料館	
福山市鞆の浦歴史民俗資料館 (写・資)	
福山市山野民俗資料館	
福山城博物館 (写・資)	
ふくやま書道美術館 (写・資)	
ふくやま美術館 (写・資)	
ふくやま文学館 (写・資)	
今・未来	
福山海上保安署 (写・資)	
福山クリーンセンター	
福山サービスエリア上り線 (写・資)	
福山市企画政策課 (写・資)	
福山市協働のまちづくり課 (写・資)	
福山市上下水道局 (写・資)	
福山市ふくやま魅力発信課 (写・資)	
福山市リサイクルセンター (写・資)	
福山地区消防組合消防局 (写・資)	
福山ばら会 (写・資)	
福山東警察署 (写・資)	
福山ローザリアンクラブ (写・資)	

※(写・資)は、写真や資料等の提供を受けた、
関係機関・企業・団体等です。

【参考文献】

- ・福山市史（上・中・下巻）
- ・福山市史（地理編）
- ・福山の文化財（福山文化財協会編）
- ・福山の上下水道（福山市上下水道局）
- ・知っとる？ふくやま 検定試験公式テキスト（中国新聞社）
- ・聞き書き大新涯物語（「聞き書き大新涯物語」編集委員会）
- ・図説福山・府中の歴史（郷土出版社）
- ・保存版 ふるさと福山（郷土出版社）

【大好き！福山 ～ふるさと学習～ 副読本検討委員会】

委員長	田渕五十生	福山市立大学 教育学部教授
委員	河田 節生	泉小学校教頭
	坂本 正明	城南中学校主幹教諭
	内田 雅章	南小学校教諭
	野島 恵理	光小学校教諭
	中居 昌樹	川口小学校教諭
	村上 健一	曙小学校教諭
	平賀 和子	桜丘小学校教諭
	川上 秀和	日吉台小学校教諭
	村上 克行	駅家西小学校教諭
	能島 美希	新市小学校教諭
	今川 哲	山南小学校教諭
	綿地 光代	道上小学校教諭
	杉原 明美	鞆中学校教諭
	小林 義明	誠之中学校教諭
	千葉 彩子	新市中央中学校教諭
	千葉 哲朗	城北中学校教諭
	金島 康司	駅家中学校教諭
	山口 義哉	誠之中学校教諭
	重松 宏政	東朋中学校教諭
	丸尾 和正	神辺西中学校教諭

※委員の所属は 2013年度（平成25年度）現在のもの

- ・小学校社会科研究会
- ・中学校社会科研究会
- ・企画政策課
- ・ふくやま魅力発信課
- ・商工課
- ・観光課
- ・地産地消推進課
- ・環境啓発課
- ・人権・生涯学習課
- ・協働のまちづくり課
- ・障がい福祉課
- ・教育委員会文化財課
- ・教育委員会指導課

【学習名命名者】

町田 沙姫	湯田小学校 3年	村上 涼太	東小学校 5年
小西ひかる	駅家西小学校 4年	齋藤 百花	手城小学校 6年

※学年は 2014年度（平成26年度）現在のもの